

だんだん



茶室で一服

夏を思わせるような陽気の中、第32回十日町きものまつりが開催されました。四ツ宮公園(本町6-1)では服部宗裕社中による無料茶席がふるまわれました。第27代ミス十日町雪まつりの金澤亜希子さん(写真右)、金子真弓さん(写真左)は厳かな雰囲気の中、お点前をたしなんでいました。(関連記事4ページ)

愛称「だんだん」は、方言のあいさつ「だんだんども」、「河岸段丘・棚田」、「ステップアップ」などを表しています。

主な内容

- 成人おめでとう／きものまつり 2-4
- 市政事務嘱託員会議 5
- 十日町流協働のまちづくり 6-7
- おめでとうございます 春の叙勲・褒章 8-9
- 医療費助成制度／地域福祉計画 10-11
- 地域の風～支所からのたより～ 12-13
- ときめきネットワーク／元気予報 ほか 14-15
- まちの話題 TOPICS 16-17
- コンピュータ研修／お知らせ・ガイド ほか 18-21
- ジュニア芸術祭－馬場小学校－ 22

アトラクションでは、十日町市出身のポップシンガー
高野千恵さんなど4組が新成人を祝福しました



高野千恵さん



ステレオさん



コグチ@コジマさん



GuN x YRKJAMの皆さん



超満員の会場。久しぶりの再会に会話もはずみます



「名実の名の部分で成人になった。実をともなえる行動をしていきたい」と誓う池田成希さん（高田町2）



「さまざまな人に出会えた喜びを心に刻み、胸を張って人生を歩みます」と抱負を述べた俵山彩香さん（寿町）

737人が二十歳の旅立ち 成人おめでとう



「緊張したけど、成人式を楽しめました。これから、きものまつりに繰り出します」と司会を務めた庭野亜希さん（江道／右）と藤原萌さん（田中町東）



5月3日（憲法記念日）、クロス10で成人式が行われました。今年の成人者は、1987年（昭和62年）4月2日から1988年（昭和63年）4月1日までに生まれた男性383人、女性354人、合計737人です。このうち、約700人が成人式に出席し、互いに二十歳の門出を祝いました。

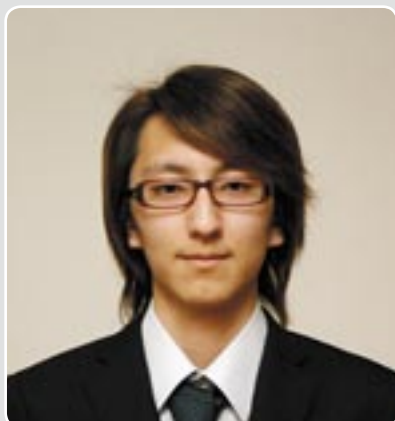
新成人が生まれたこの年は、「国鉄民営化によるJR発足」「青函トンネル開通」などの出来事があり、円高不況脱出を背景に平成景気・バブル景気の走り色濃く映っていたころです。「サラダ記念日（作者：俵万智）」がベストセラーとなり、「DRY戦争」と言われるビールの一大ブームも巻き起こりました。

成人式の内容と新成人のコメントを紹介し



真霜奈津美さん（城之古1）

今年の4月に十日町に帰り市内の銀行に勤めています。2年間新潟市で過ごしましたが、故郷の十日町市に就職ができてとてもよかったです。今は就職したばかりで仕事を覚えるだけでも大変ですが、家族や周りのお世話になった人に少しずつ恩返しができるようになりたいと思います。



中島千春さん（水梨）

コンピュータ関連の仕事に就くと、今大学で勉強しています。都会では、コミュニケーションの希薄さを感じます。心通う田舎の人情、そんなのを都会でも培えたらなあって思います。今日会場に来て少し成人の実感がわいてきました。希望に向けて一つずつ夢をかなえていきたいです。



島田 薫さん（倉俣）

無事二十歳になったというのが実感です。東京で学生生活を送っていますが、成人式を迎えて今まであまり意識しなかった家族や友人への感謝の気持ちを大切にしたいです。成人式で初めて着物を着ました。上品で大人な気持ちになれるのが良いですね。機会があったらまた着物を着たいです。



涌井将貴さん（高島2）

東京の大学で建築関係の勉強をしています。将来は、父が自分の好きなようにやれと言ってくれているので、ゼネコンに勤めて建築関係の仕事に就きたいと思っています。成人式を迎えたので、成人としての自覚をもって、自分の出来る限り精いっぱいやりたいと思います。



五十嵐里花さん（松代）

今日は、お母さんが成人式で着た着物で出席しました。おばあちゃんが大切にしまっておいてくれたんです。だから、この日が来たら着ようって、前から思っていました。これも親孝行のうちかな（笑）。これからは、仕事にも、社会人としてもきちんとできるうちに成長していきたいです。



内山雅隆さん（下平新田）

目の前のことに精いっぱい、将来どうなるかはまだ分かりません。とりあえずは、最近バイクを買ったので、がんがんツーリングに行きたいです（笑）。夜に星が見えたり、虫の音やカエルの鳴き声が聞こえたり、こっちゃん当たり前なんだけど、いいなと思います。のどかな十日町が好きです！

5月3日（憲法記念日）、本町通りなど市街地を中心に第32回十日町きものまつり（十日町きものまつり実行委員会主催）が開催されました。きものまち十日町を華やかに演出しようと、九つの商店街組合や各団体が茶席やストリートライブなど独自の催しを行い、市内外から訪れた約31,000人をみやびやかな和の装いでもてなしました。



きものまつり名物となった人力車には和服姿が良く似合います



手織りの織機に挑戦。やってみるとなかなかおもしろそう



数えて13歳になった少女たちの十三詣り。着物姿もあどけなさが残ります



鮮やかな衣装をまとった稚児行列は、見物客の注目の的



おもちゃが当たるジャンボルーレットは子どもたちに大人気！

5月1日（休）から5日（こどもの日）までのきものウィークの期間中、毎日きものを着た人に「きもの大好き人間認定証」と記念品を贈呈する新たな企画を実施しました



協働のまちづくりを目指して

平成20年度市政事務嘱託員会議の内容をお知らせします

課 政策課
企 企画政策係
問 757-3193
合 せ

4月15日（火）から22日（火）まで、市内各地域5会場で開催された。会議では、今年度の市の予算や主要事業について説明しました。会議の概要と、主な質問や回答などをお知らせします。

今年度の予算・主要事業

主要事業や歳入歳出の概要を説明しました。詳細は、市報4月10日号をご覧ください。（担当…財政課）

地域の支え合い 災害時要援護者 避難支援プラン

災害時に高齢者や障害者などを、地域が協力して早期に安全な場所に避難させる体制をつくるため、「十日町市災害時要援護者避難支援プラン」を作成しました。

これにより、災害時に手助けが必要な人をみんなで支え合う、地域の安心づくりを進めます。詳細は、市報4月10日号をご覧ください。（担当…総務課防災安全室、福祉課、各支所市民課）

浄化槽整備を進めます

集落の環境を守るため、家庭から出る生活排水を、合併処理浄化槽で処理している地区への補助制度を設けました。

対象となる地区や補助率など、詳細については、各担当に問い合わせてください。（担当…上下水道局、各支所農林建設課）

市民体育大会を 開催します

今年9月7日（日）、十日町市陸上競技場で、第1回市民体育大会を開催します。市内を14のチーム（地区）に分け、さまざまな競技をとおして市民同士が交流できる大会になるよう計画しています。日ごろの運動の成果を発揮し、大勢の皆さんで大会を盛り上げましょう。（担当…スポーツ振興課）

嘱託員会議で出された質問にお答えします

Q 十日町病院の建設問題について、現状を聞かせてほしい。

A 現在、県・市・病院関係者などで構成する検討会で、病院のあり方について検討している段階です。

Q 市民体育大会となると、嘱託員や集落役員などの負担が多くなる。それでも開催するのか。

A 集落・町内、各団体の皆さん、そして市民の皆さんのご協力のもとで開催したいと考えています。合併記念の大運動会として、市内全域で盛り上げたいと考えていますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

（質問内容が、特定の地域に限られるものについては、紙面での掲載は省略しました）

スタートします！

十日町流協働のまちづくり

まちづくりの原点は市民の暮らしを豊かにし、生活の満足度を高めることにあります。市民の視点に立って目標を立て、市民とともに役割を決めて行動する「市民主義・住民視点」のまちづくりです。

このため、今年度から十日町市独自の協働型社会の実現を目指す「協働のまちづくり」に本格的に取り組みます。

よく聞く言葉だけ…

「協働のまちづくり」という言葉は、近年そこかしこで目に、耳にします。確かに読んで字のごとく「市民も市役所も協力して働いてまちづくりを進める」ことは正しいし、そのとおりになるのが理想でしょう。

ただ、「いったいどうやったらいいのか」「何から手をつけていいのか分からない」「ほかにいいっぱいやらなければならないことがある」という現実もあります。

そこで、今年度から「協働のまちづくり推進室」という専門セクションを設けて、十日町流の協働のまちづくりを目指すことになりました。

市民と行政、あるいは地域がともに考えともに役割を担って行動していくためには、どういう仕組みを作りどう行動計画を作ったらいのかを、さまざまな方法で検討し、まとめていきます。

その作業そのものが、協働のまちづくりのスタートになるのかもしれませんが。

協働のまちづくりとは ——市長に聞く——

協働のまちづくりの意図するところ、やろうとしていることを、直接田口市長に聞きました。

具体的にどうやって 進めるのですか？

①まず、協働型社会の認識を高めるために、全職員を対象にした「協働のまちづくり」の研修を行います。

②次に立候補を募っての職員プロジェクトチームを編成します。

③そのチームの現場研修を兼ねた市民グループや行政組織のヒアリングを実施します。

④そして、新たに編成される市民チームと協働して指針を策定していきます。

これを、専門家の指導を受けながら、情報公開しつつ実施したいと思っています。

職員研修には私も参加します。まず市役所・職員の意識改革から始め、市民とともに「指針」を策定していきます。この過程そのものも協働のまちづくりにしたいと思っています。これが第一歩です。

それから、モデル事業などを選定し、実践の場としていきます。これを繰り返すことで、自然に協働が根付くことを願っています。

その先にあるものは？

ズバリ、「市役所・市の体質改善」です。これには職員も市民の皆さんも含まれます。

この体質改善策は、「支障があるから直す」とか「問題が起きたから対処する」といった対症療法的・外科的な方法ではなく、ある程度時間をかけながら内から力をためていき、体力・予防力・対応力・先見力を高めようとする漢方医療的な取り組みです。

変化する地球環境や地域社会、さまざまな情報をとらえながら地域を経営していくのは、今までのように国や県のラインに乗って動くだけではもはや不可能になっています。

市民の皆さんからも、いろいろな意味でこの体質改善に加わってほしいと思っています。今までのように、「市役所がなんでもやる」世の中ではなくなっていることも、改めて認識してほしいと思います。

十日町市独自のまちづくりを進めようということは、つまり、すべてをゼロから積み上げていくということです。その先に何があるのかだれにも分かりません。だから、みんな



なぜ今協働なのですか？

市民とともに、あるいは市民同士が語り合い、同じ目標に向かって力を出し合うという協働のまちづくりを、「そのとおりにやっています！」と胸を張って言えるかというと、「そこまでは…」というのが正直なところでしょう。しかし、時代はそんなわれわれの重い足取りを待っていて

はくれません。これからの自治体・地域は、市民とともに考え汗を流さなければ、発展はもとより維持さえもできなくなります。

十日町市民は、それぞれ地域固有の歴史・風土に暮らし、固有の気質と文化をはぐくんできました。だから、このことを前提に、「十日町流の協働のあり方」を市民とともに築いていきたいと、強く思っています。

羅針盤を作る

何から始めるのですか？

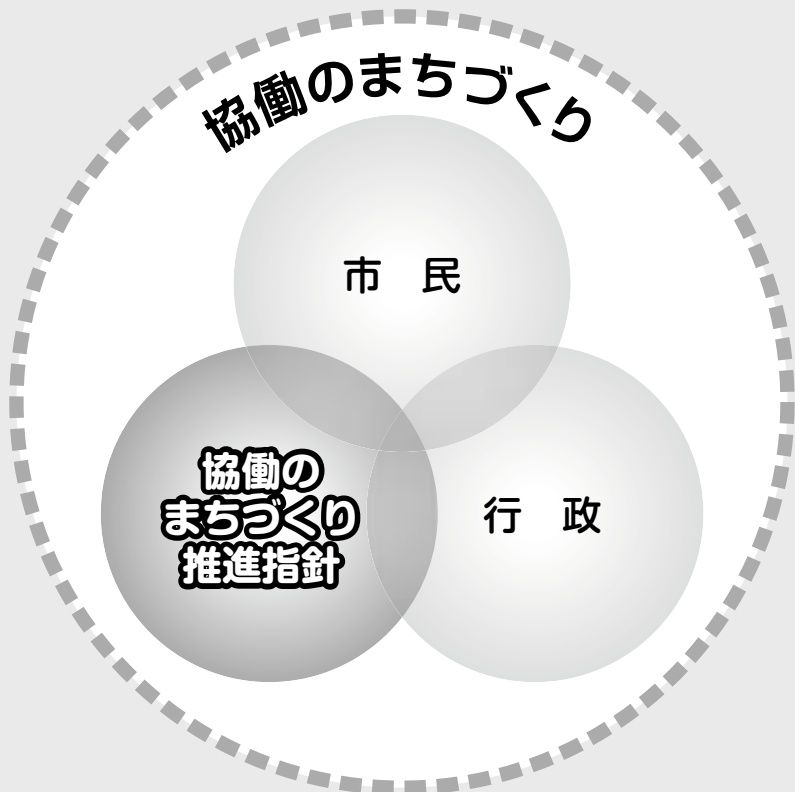
私は常々「本質は現場にあり」を座右において、いろいろな場面で奨励しているところですが、言葉だけ、掛け声だけではなかなか浸透しないということも確かです。「言うは易し行は難し」の典型でしょう。

だから、どういう場面で、どういう手順で、どういう活動をするのかを示す羅針盤が必要です。それが「協働のまちづくり推進指針」です。今年度はこれを策定します。5年後、10年後を見据えた「十日町流の協働のあり方」の確立を目指すシナリオ作りであり、これも市民との協働のなかで作り上げたいと思っています。

左のようになります。みんながゼロからかわることが、真の自立・心の自立につながるのだと思います。皆さん、ぜひ力を合わせてやりましょう。

■問合せ 総合政策課
協働のまちづくり推進室
☎ 757-3693

協働のまちづくりの考え方



叙勲・褒章

さまざまな分野で永年にわたり活躍・貢献した皆さんが国から表彰されました。晴れの荣誉に輝いた皆さん、おめでとうございます。

瑞宝双光章

(消防功労)



上村 久夫さん
(土市1・75歳)

永年にわたり、消防団活動に従事した功績が認められ、上村久夫さんが春の叙勲に輝きました。

上村さんは、昭和28年に旧水沢村消防団に入団して以来、平成19年に退団するまでの53年間、消防団員として地域の防災安全活動に努めました。平成13年から退団するまでは十日町市消防団団長を、また平成15年からは県消防協会理事などを務め、平成18年には消防庁長官から功労章を受章しています。

上村さんは、「団長在任中に中越大地震を経験したことが何より忘れられません。発生直後から地域の見守りや消防本部に詰めての情報収集など、自宅を差し置いて任務に当たりました。あの震災経験を生かし、災害に強いまちづくりを進めてほしいです。無事務めることができたのも、消防関係者や家族の理解と協力のおかげです」と話していました。

瑞宝単光章

(職業訓練功労)



田村 恭子さん
(学校町1・70歳)

永年にわたり、職業訓練の発展に寄与した功績が認められ、田村恭子さんが春の叙勲に輝きました。

田村さんは、昭和55年から十日町和洋裁高等職業訓練校で校長として教べんを執る傍ら、十日町和洋裁職業訓練協会理事長として職業訓練の普及や産業振興に尽力し、和洋裁の技術指導と技能労働者の社会的地位の向上に努力しました。また、新潟県の洋裁職種技能検定委員を務めるほか、自ら社業を営み、高校の講師、家庭裁判所での調停委員を務めるなど広く活躍しています。

田村さんは、「今まで自分の好きなことを好きなようにしてきただけです。ここまでやってこられたのは、自由に羽ばたかせてくれた家族の理解と良い人脈に恵まれていたのおかげです。今後は市内の若い女性の活動の場を広げ、次の世代の人たちを育てたいです」と話していました。

瑞宝単光章

(伝統工芸振興功労)



渡邊 善平さん
(山本町4・84歳)

永年にわたり、絣織物製造に従事し、伝統的工芸品の振興に寄与した功績で、渡邊善平さんが春の叙勲に輝きました。

渡邊さんは、昭和14年に県立染織講習所を卒業後、織物製造業に従事。兵役復員後、同講習所機械部講師などを経て昭和28年に家業の渡吉織物工場に就業しました。昭和47年に渡吉織物(株)を設立し、代表取締役^{たてよしかず}に就任。経緯^{たてよしかず}絣など技術の研さんを積む一方で、県立十日町高等職業訓練校織布科や後継者育成事業講習会で講師を務めるなど、後継者育成にも尽力しました。昭和58年には、十日町絣伝統工芸士に認定されています。渡邊さんは、「十日町に生まれ育ったことを誇りに思います。先人の織物技術を現在に伝えてこれてよかった。糸の扱いは手で覚えるもの。糸に愛情を持つことが基本です」と織物への思い入れを話していました。

瑞宝単光章

(危険業務従事)



樋口 隆さん
(松代・61歳)

永年にわたる自衛隊での防衛功労が認められ、樋口隆さんが危険業務従事者叙勲に輝きました。

樋口さんは、昭和40年に自衛隊に入隊し、平成12年に定年退職するまで約35年間、新発田駐屯地や高田駐屯地などに勤務し、主に災害・事故現場での救出救護活動や災害に備えての防災訓練に当たりました。また、平成8年からは警備幹部として、災害発生時の県や市町村との連絡調整業務に従事しました。

樋口さんは、「豪雨・豪雪など自然災害や昭和60年の群馬県御巢鷹山での日航機墜落事故など、現場活動のつらい思い出が多くあります。危険を顧みずに命がけで現場に臨むこともあるので、日ごろの訓練が欠かせません。無事職務を全うできたのも、職場の同僚や家族の支えがあったからだと感じています」と受章への思いを話していました。

緑綬褒章

(在宅福祉奉仕)



配食ボランティア福寿草
(代表 金子澄男さん)

永年にわたり在宅福祉に奉仕した功績で、配食ボランティア福寿草(代表 金子澄男さん)(以下福寿草)が春の褒章に輝きました。

福寿草は、川西地域の高齢者世帯を対象に、手作り弁当を配達するボランティア活動を昭和54年から28年間続けてきました。現在は31人の会員のほかに、川西中学校のボランティア部も加り、週2回、46食を配達しています。配達する区域は山間部も多く、大雪のときは大変ですが、夫婦で会員になり協力して配達をしているという人もいます。

代表の金子さんは、「いつかは自分も世話になるかもしれないので、できるときはやっていこうと思います。やまゆりの会の皆さんが作ってくれる弁当を配達していますが、作るほうが大変なんです」と同じボランティア仲間を気遣っていました。

藍綬褒章

(統計調査功労)



藤木 公榮さん
(轟木・67歳)

永年にわたり、統計調査業務に従事した功績が認められ、藤木公榮さんが春の褒章に輝きました。

藤木さんは、昭和35年に国勢調査員に任命されて以来、60回の各種統計調査に従事し、十日町地域の統計意識の普及向上に大きく貢献しました。また、厚い奉仕の精神から社会奉仕活動にも積極的に取り組み、少年補導委員や民生委員児童委員を務めるなど地域住民の福祉向上に深く寄与しました。

藤木さんは、「受章の喜びより褒章をいただくことの重みを感じます。旧十日町市内全域を1人で昼夜なく調査に何うこともありました。近年は核家族化が進み留守宅が多く、何回も足を運ぶことがありますが、大変だと思うことはありませんでした。ここまでやってこれたのは、家族の理解があるおかげだと思っています」と話していました。

安全コース

地域

春は犯罪や交通事故が多発します。次のことに注意してください。

- ①ピカピカの1年生が登下校します。子どもが犯罪に巻き込まれないように、地域の目で通学路を見守りましょう。
- ②通学・通勤などで自転車を利用する人が増える時期です。無灯火・並列走行・2人乗りなどは交通事故に遭いやすく、とても危険です。自転車に乗るときは、マナーをしっかりと守りましょう。
- ③車から離れるときは、短時間でもドアロックをし、車内には貴重品を置かないようにしましょう。自転車はカギやワイヤーロックで盗難を防止しましょう。
- ④架空請求・融資保証金詐欺・税務署員を装った詐欺など、さまざまな手口の振り込め詐欺が発生しています。お金を振り込む前に、まずは身近な人に相談しましょう。

●問合せ＝十日町警察署 ☎752-0110

地域福祉計画を策定しました

少子高齢化や地域の過疎化が急激に進む中、家庭のきずなは弱まり、住民がともに助け合い支え合うという社会的つながりが希薄になりつつあります。こうした状況の中でこの計画は、地域福祉を推進していくうえで不可欠な“地域の住民がともに支え合う”という意識づくりや、地域で支え合うためのネットワークづくり、環境づくりなどを目的としています。

「十日町市地域福祉計画」は市のホームページに掲載してあります。



基本理念

ともに支え合いみんなが安心して
心豊かに暮らせるまちづくりを目指して

心をつなぐ地域づくり

～まずは知り合うことから～

地域活動への参加やNPO活動・ボランティア活動に対する積極的な参加が進むように意識の啓発を図るとともに、市民同士を結び付けるための仕組みづくりを考えていきます。

- 交流の促進と活動の拠点づくり
- 学校教育・社会教育との連携
- 福祉ネットワークの構築

楽しく暮らせる地域づくり

～みんなにやさしく～

単なる顔見知りの間柄から助け合う気持ちが生まれる親しい友人関係へと深めていくため、みんなにやさしい人間関係をはぐくんでいくための機会や仕組みづくりを考えていきます。

- 健康・生きがいづくり事業の推進
- 福祉ボランティア活動の推進
- 福祉情報の提供

安心して暮らせる地域づくり

～ともに助け合う～

地域の視点からだれ一人として見逃されることなく、だれもが安全に安心して暮らすために、横断的な施策の展開ができる仕組みづくりに取り組んでいきます。

- 地域支援体制の整備
- 相談体制の充実
- 専門機関・事業者などとの連携

地域福祉推進のための市の重点的取り組み

①要介護世帯に対する安否確認と除排雪援助の取り組み

高齢者や障害者などが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように支援していきます。

②相談支援体制の取り組み

悩みごとや相談ごとなど、関係機関とのネットワークを生かし、相談窓口を充実します。

③ボランティア活動の取り組み

ボランティアセンターの機能充実と活動を促進していきます。

④障害者の自立支援の取り組み

障害者の社会参加を促進するため、関係機関と連携して取り組みます。

⑤子育て支援の取り組み

子どもが犯罪に遭わないように、関係機関と連携した取り組みを強化します。

● 問合せ
福祉課子育て支援係
☎757-9169

医療費助成制度のお知らせ

区 分	対象年齢・受給資格	補助対象	助成後の負担額	所得制限など	問 合 せ
乳児医療費助成 (県 乳)	出生日～満1歳に達した月の末日	入院 通院	入院：1日につき1,200円 通院：1回につき530円 ※同一の医療機関に ひと月4回まで負担 最高2,120円	な し	健康支援課地域医療係 (☎757-3719) 各支所の市民課健康 支援係または健康・ 子育て係
児童医療費助成 (県子・単子)	満1歳～就学前まで	通院	1回につき530円 ※同一の医療機関に ひと月4回まで負担 最高2,120円		
	満1歳～中学校卒業まで	入院	1日につき1,200円		
ひとり親家庭等 医療費助成 (県 親)	母子家庭・父子家庭など（子が満18歳に達した最初の3月末日まで）	入院 通院	入院：1日につき1,200円 通院：1回につき530円 ※同一の医療機関に ひと月4回まで負担 最高2,120円	児童扶養手当の 所得制限に準じた額	福祉課障害福祉係 (☎757-3782) 各支所の市民課福祉・ 介護係
重度心身障害者 医療費助成 (県 障)	療育手帳A、身体障害者手帳1～3級の手帳所持者	入院 通院		障害児福祉手当の 所得制限に準じた額	
老人医療費助成 (県 老)	65歳～69歳の老人医療受給者でない人で一人暮らし、または寝たきりの状態にある人	入院 通院	1割	住民税非課税者	介護国保課国保係 (☎757-3735) 各支所の市民課保険年 金係または市民保険環 境係
心身障害者 医療費助成	療育手帳B所持者	入院 通院	入院：ひと月の自己負担額の1/2の額に、入院日数に600円を乗じた額を加算した額 通院：1回の自己負担額の1/2の額に265円を加算した額。ただし、1回の医療費が530円を超えるものに限る ※医療機関へは医療費全額を支払い、領収書などを持って市窓口で償還請求	障害児福祉手当の 所得制限に準じた額	福祉課障害福祉係 (☎757-3782) 各支所の市民課福祉・ 介護係
精神障害者 医療費助成	精神科の入院治療を受けた人で、精神保健福祉手帳所持者または指定の病名である人 自立支援医療（精神通院）により通院治療を受けた人	入院 通院	ひと月の自己負担額の1/3を助成した残りの額（助成限度額は1万円）。ただし、通院は530円、入院は24,000円を超えるものが対象 ※医療機関へは医療費全額を支払い、領収書などを持って市窓口で償還請求	所得制限なし ※ただし、後期高齢者医療費制度の規定による医療を受けている人を除く	

■ 手続き方法＝健康保険証と印鑑（心身障害者医療費助成・精神障害者医療費助成の場合は、医療機関の領収書と振込先がわかるもの〈通帳など〉も必要）を持参し、問合せ先においでください。

プレーを楽しむ寄稿者の皆さん



4月10日(木)、ナカゴグリーンパーク(元町)がオープンしました。料金など、詳細はサンパレスナカゴ(☎768-4419)に問い合わせてください。大勢の皆さんのご来場をお待ちしています。

いつもナカゴグリーンパークを利用している阿部栄一さん、竹井真治さん、内藤慶三さんからの寄稿を紹介します。

ナカゴグリーンパークオープン

かわい新聞

川西支所
☎768-3111

『ナカゴグリーンパークに魅せられた8年間』

私たちは12年前からバターゴルフを始めました。県内の数多くのゴルフ場を回り歩きました。そして、最後に最高のゴルフ場を見つけました。それが、ナカゴグリーンパークでした。中魚沼地域全体が一望できる高台に位置し、国道252号からのアクセスも良く、安心して行き帰りができます。そしてゴルフ場、芝生広場と、施設全体の管理がいつ来ても立派に整備されていること、フロントと食堂の対応の良さです。私たちは燕市に住んでいます。ナカゴがオープンしている4月から11月まで、雨の日以外は毎週プレーに参加しています。通い続けて8年が過ぎました。これからも、健康である限りは楽しく通いたいと思います。十日町市の皆さん、すばらしいナカゴグリーンパークをぜひ守り続けていってください。

カスミザクラ観桜会が開催されました



観桜会当日のカスミザクラ

4月19日(土)、市天然記念物に指定されている白倉のカスミザクラ観桜会がキャンパス白倉で開催されました。このカスミザクラは、推定樹齢300年の山桜の一種で、周囲が約3.6メートルもあり、全国で4番目の大きさを誇ります。

当日はあいにくの小雨交じりとなりましたが、開会時刻の午後6時になると、大白倉・小白倉両集落から大勢の老若男女が集い、観桜会がにぎやかに始まりました。会場には、地元の採れたての山菜をふんだんに使った料理がずらりと並び、集まった皆さんの楽しい声が飛び交っていました。

交通安全教室がスタート

今年度も、交通安全教室が市内保育園・幼稚園・小学校などで行われています。

4月19日(土)には、川西地域小学校の先陣を切って、仙田小学校(高橋雅史校長)で交通安全教室が開催されました。

教室では、自転車の安全な乗り方や横断歩道の安全な渡り方について、川西駐在所長と市交通指導員から指導があり、参加した全校



仙田小学校交通安全教室

児童24人は熱心に聞き入っていました。6年生の児童は、「楽しくて、すごくなりました」と話していました。



松之山中学校(木南文男校長)には18人が入学。式典では、生徒会長の伊藤悠さん(3年)が、「いじめのない笑顔あふれる学校を目指していきましょう」と新1年生を歓迎し、上級生たちから合唱が贈られました。新入生を代表して樋口尚華さんは、「3つの小学校から集まった友だちといっしょに、勉強・部活を両立させて充実した中学校生活を目指します」と誓いの言葉を述べ、希望を胸に中学校生活をスタートさせていました。

希望を胸にピッカピッカの1年生
小・中学校で36人が新スタート

4月8日(火)、松之山地域の小・中学校で入学式が行われ、合わせて36人が入学しました。

浦田小学校(池田良夫校長)では、大きな拍手の中、新1年生3人が6年生に手を引かれながら元気に腕を振って入場。担任の先生から名前を呼ばれると、大きな声で返事をしていました。池田校長からは真新しい教科書が手渡され、「おはよう」「ありがとう」「ごめんね」がしっかりと見えるようになってください。ここにこあいさつでみんなが仲良しにな

れます。登校の支度なども自分からできるようにしましょう」と激励の言葉が贈られました。また、6年生から、「学校は勉強のほかに遠足や運動会など楽しい行事がいっぱいあるよ」とやさしい言葉が掛けられると、緊張していた新入生の表情も笑顔に変わりました。

松之山探鳥会に参加しよう!

第52回松之山探鳥会が美人林で開催されます。早起きをして美しい野鳥たちに出会ってみませんか。

参加費は無料。当日参加もできます。



■野鳥集会

日時 5月31日(土) 午後7時～9時
場所 松之山温泉センター鷹の湯
講師 中村浩志さん(信州大学教授)
内容 講演・発表会

■探鳥会

日時 6月1日(日) 午前4時30分～7時30分
集合 「森の学校」キョロロ駐車場
探鳥地 美人林・須山探鳥コース
講師 中村浩志さん、松之山野鳥愛護会会員

■申込み・問合せ

松之山支所地域振興課 ☎596-3131

松之山保育園が交通安全功労で表彰

4月7日(月)、松之山保育園(柳ふじえ園長)が、十日町警察署長と十日町地区交通安全協会長から交通安全功労団体として表彰されました。春の全国交通安全運動の一環として交通事故防止に貢献した個人や団体が表彰されたもので、松之山保育園では、横断歩道の渡り方を中心に、市の交通指導員による交通安全教室を毎月1回開催し、冬期間や雨天の場合は室内で教室を開催するなど、一年を通じて園児の交通事故防止に努めていることが認められました。柳園長は、「これからも交通事故に遭わないように、交通指導員の皆さんと協力しながら交通安全教育に力を入れていきたい」と受賞の喜びを語りました。





太島 空奈ちゃん
おおしま そなちゃん
平成17年7月6日生まれ
芋沢

好き嫌いなくなんでもモリモリ食べるそなちゃんは、歌と体操がだ～いすき。ママのお手伝いもたくさんします。サンタさんにももらったお気に入りのエプロンを付けて、いっしょにご飯も作れるよ！

あ
い
ど
る
キ
ャ
ラ
ー

35



根津 煌大ちゃん
ねつ こうたちちゃん
平成18年10月11日生まれ
新座1

とっても丈夫で活発なこうたちちゃん。大好きなエンジンやダイコンをたくさん食べて、いつも元気いっぱい！人見知りをしないこうたちちゃんは、家の前を通る中学生やご近所さんみんなのアイドルです。

ときめき ネットワーク

感謝の言葉が元気の源！

昨年まではクロス10の売店にいましたが、4月からキナーレに配属になりました。フロントや売店、温泉の管理、風呂場の掃除など、仕事は盛りだくさん。覚えることだらけで大変ですが、いろんな人と触れ合えるので楽しいです。今一番ハマってるのは日本酒ですね。先輩から、「やっぱり十日町は酒だ！」と勧められたのがきっかけ。気が付けばもう趣味の域です（笑）。休日は一人で出かけることが多いです。基本的に休みは平日なので、あまり友人と遊べないのが少し寂しいかな。キナーレは女性スタッフが多いので、料理がおしゃれでおいしいのがお勧めです。来てくれた皆さんが癒されたり楽しんだりできる施設であるように、少しでも力になることが今の目標。お客さんから、「ありがとう」と言われるとうれしくて、元気が出てくるんです。写真だと緊張してかっこよく写れないので、本物の僕にぜひ会いに来てください！



金澤 要介さん
1984年生
キナーレ勤務

先月の田川由衣さんからバトンタッチ。



今年度の歯の衛生週間（6月4日（水）～10日（火））のスローガンは、『ありがとう いつもはたらく 歯に感謝』です。何でもおいしくかんで食べるには、自分の歯を20本以上保つ必要があります。日ごろから歯を大切にしましょう。

ありがとう いつもはたらく 歯に感謝



問合せ 健康支援課母子保健係
TEL757-9759

歯を失う原因

歯を失う主な原因は、むし歯と歯周病です。歯周病は口の中の病気だけではなく、歯周病菌が血液をとおして全身を巡り、さまざまな病気を引き起こします。

次のような症状がある場合は早めに診てもらいましょう

① 歯が痛む

歯が痛いときは、むし歯になっていると考えられます。悪くなればなるほど治療が困難になり、時間もかかってしまいます。

② 歯ぐきの色が気になる

歯ぐきの正常な色はピンクです。色が変色している場合は歯周病の可能性があります。

③ 口臭が気になる

口臭の原因はいろいろで、歯こうやむし歯が原因の場合もあります。歯みがきの仕方改善できることもあります。

④ 歯並びが気になる

歯並びが悪いと、歯ブラシがあたらないところに歯こうがたまりやすくなるので、歯周病に発展する原因となります。

かかりつけ歯科医を持ちましょう

初期のむし歯や歯周病にはほとんど痛みがありません。この段階でむし歯や歯周病を発見できれば、とても簡単な治療で済ませることが出来ます。そのためには、かかりつけ歯科医を持ち、定期的に受診しましょう。

拉致問題を考える巡回パネル展



北朝鮮による拉致問題や特定失踪者問題について、多くの市民から理解や関心を深めてもらい、拉致被害者やその家族を支援するため、写真パネルを使った巡回展が市内5か所の会場で開催されています。パネルには横田めぐみさんの父親の滋さんが撮影した家族写真や曾我ミヨシさんの写真などがあり、会場の一つの千手温泉「千年の湯」でも、温泉を利用する人が立ち止まり拉致被害者の写真に見入っていました。

巡回展は、5月13日（火）まではまつだい芝峠温泉「雲海」、15日（木）からは松之山自然休養村センター、21日（水）から27日（火）までなかさとショッピングセンターユーモールで開催されます。入場料は無料です。

製本しませんか 市報とおかまち「だんだん」



家庭や職場につづつある市報を製本しませんか。

市では、保存と閲覧に利用するため第49号（平成19年4月10日号）から第72号（平成20年3月25日号）を合冊製本（24冊をまとめて製本）します。これを市民ほかの皆さんにもあつせんします。希望する場合は、次のとおり申し込んでください。

◆製本費用 600円（税込）※送料別途
◆申込み 榊澤印刷（本町2）
☎757-2191

※市報（第49号～第72号）を各自用意して申し込んでください。

◆申込み締切 6月13日（金）

総務課広報広聴係または各支所地域振興課でも受け付けます



日本の昆虫採集の父 志賀卯助追悼展

市名誉市民であり、日本昆虫学の先駆者として国内外で著名な志賀卯助さんの一周年にあたり、里山科学館「森の学校」キョロロで追悼展が開催されています。志賀さんは、ひたむきな研究心から昆虫採集や標本づくりをはじめ、さまざまな昆虫機材の開発や普及に努めました。今回の追悼展では、志賀さんが世界各国で収集した貴重なチョウのコレクション約3,800点や独自に開発した昆虫採集用具の数々を展示しています。また、子どもたちや昆虫学を目指す多くの人たちに夢を与え、ロマンを追いつけた104年の人生をパネルや写真で紹介しています。志賀卯助追悼展は、7月13日(日)（火曜日休館）まで行われています。

地域のアート活動による演目発表会「第17回つくし祭」が、4月27日(日)、なかさとショッピングセンターユーモールで行われ、23団体が華麗な和太鼓や踊り、うたを披露しました。特別企画として、かつて中里の白羽毛村と湯沢町の三俣村との間を行き来した、観音像の昔話をもとにした創作劇「二つの村を守り二つの村人たちに愛された白羽毛観音様」が上演されました。かわいい観音様や愉快に立ち回る村人の様子に、立ち見まででるほど満員の会場からたくさんの拍手が送られていました。



地域を太く結ぶパイプ役 真田トンネルしゅん工

4月18日(金)、県道真田・高島線「真田トンネル（長さ187.6メートル）」の改良工事しゅん工を記念して、安全祈願祭と祝賀会が開催されました。同トンネルは、昭和28年に地区民の人力による掘削で開通し、高島・鉢集落と中手・中平集落を結ぶ重要な交通路として利用されてきました。しかし、幅4メートルとせまく、大型の救急車両などが通行できないことから、平成19年3月から拡幅改良工事が進められてきました。総工事費約7億9,000万円。安全祈願祭を主催した吉田地区振興会長の佐藤敏夫さん（北鑑坂第3・67歳）は、「これまで除雪車も通れずに効率が悪かったが、広がって便利になり吉田地区の振興に大きく役立ってくれます」と喜びの表情で話していました。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係（☎757-3112内線213）へ、気軽にお寄せください。

tokamachi topics

tokamachi topics

クリーン作戦で不法投棄をなくそう

2,060kg。4月29日（昭和の日）に行われた「第12回十日町クリーン作戦2008」で集められたごみの量です。汗ばむくらいの天気のもと、メイン会場の妻有大橋付近の河川敷には約750人もの市民が集まり、川原から林の中までくまなくごみを拾いました。ごみの内訳は、燃やすごみ950kg、埋め立てごみ720kg、資源ごみ390kgでした。中には自転車などの大型ごみも捨てられていて、参加者もびっくりしていました。閉会式では環境に関するクイズがあり、難しい問題もほとんどの回答者が正解し、環境に対する意識の高さが伺えました。最後に参加者全員に花苗が配られました。



春風さわやか 河岸段丘ウォーク
4月29日（昭和の日）、「第21回信濃川河岸段丘ウォーク」が開催されました。新緑と信濃川の流れを味わいながら、春の一日を楽しむものと信濃川河岸段丘ウォーク実行委員会の主催で毎年行われています。快晴のこの日、津南町から小千谷市までの6コース、（最長コース50キロメートル）に県内外から約1,500人が参加。初夏を思わせる暖かな日差しを浴び、信濃川の河岸段丘に広がる景色を楽しみながら、心地よい汗を額に浮かべゴールを目指していました。



春おいしい 名ヶ山山菜まつり
4月29日（昭和の日）、旧名ヶ山小学校で山菜まつりが開催されました。名ヶ山・中平元気な郷づくり委員会（小海公会長）が、地区を訪れた人にいち早く春の味覚を満喫してもらうと行っているもので、今回で6回目。地元で採れた14種類の山菜を、天ぷらやゴマあえなど15品の料理にして、市内外から参加した約150人をもてなしました。同委員会の尾身博人副会長（53歳）は、「地区を元気にするこの恒例行事を多くの皆さんに喜んでもらえてうれしいです」と話し、配膳に追われていました。

遊び心で書を体験

川西地域出身の書芸家、平野壮弦さんによる「あそびま書芸塾」が4月27日(日)、千手中央コミュニティセンターで開催されました。会場には親子連れなど15人が参加し、平野さんの指導のもと、与えられたテーマに添って思い思いに筆を走らせていました。この書芸塾の開催に当たり平野さんは、「この塾は書を上手に書くことが目的ではありません。書には芸術的な遊び心が大切です。文字を自分のイメージで好きなように書いて親しんでほしい」と話していました。あそびま書芸塾は、10月までの毎月第4日曜日に開催されます。



問合せⅡ5月30日(金)までに、所
定用紙を雪国魚沼ロータリーク
ラブ事務局(☎025-782
-1653)



いきいき人生
よい歯のコンクール

県・市では、自分の歯で食べ
健康な生活を送る高齢者のコン
クールを行います。条件に該当
する人は申し込んでください。
●条件Ⅱ①昭和12年4月1日以
前生まれの満70歳以上②親知ら
ずを除く歯の本数が、80歳以上
の人は20本以上、70〜79歳の
人は24本以上③虫歯などで治療
が終わっていない自分の歯が5本
以下④ぐらぐらする歯がない⑤
歯周病が重症でない●申込み・
問合せⅡ5月20日(火)までに健康
支援課母子保健係(内線123)
※5月28日(水)十日町保健センタ
ーで歯科健診を行います

第5回きもの街のキルト展
ウィンドー展示作品募集

キルト展開催期間中(9月21
日(日)〜10月5日(日))に、商店街
などのウィンドーに展示する作

登記・農地転用・年金など、役
所の仕事への意見・要望や苦情
といった相談に応じています。
毎月25日号の市報で日程をお知
らせしていますので、気軽に利
用してください。相談は無料で
秘密厳守です。●問合せⅡ市民
生活課市民係(内線153)

空路新潟―福岡線を
ご利用ください

現在、新潟県と福岡県の行政、
経済・観光団体が協力して、新
潟と福岡を直行で結ぶ空路「新
潟―福岡線」の利用促進に取り
組んでいます。皆さんも「新潟
―福岡線」直行便をぜひ利用し
てください。●運航スケジュール
Ⅱ▼新潟…午後6時55分↓福岡
…午後8時35分▼福岡…午後

寄付ありがとう
4月25日届出分まで(敬称略)
●交通遺児等援助基金へ(有)引間建材
(55,650円)
●地域福祉基金へ=中村亨
(坪山・100,000円)
●情報館へ=庭野勇吉(高田町3西) 星名敏
夫(中町) 小川公吉(本町4) 高橋一能(坪
山) 尾身静栄(高島2) 京馬伸子(神奈川
県横浜市) 津南町教育委員会(津南町)

品を募集します。作品のサイ
ズは問いません。ぜひ応募して
ください。●申込み・問合せⅡ7
月31日(木)までに十日町観光協会
(☎757-3345)

市社会福祉協議会
職員募集

20年7月1日付け採用の職員
を募集します。詳細は問い合
わせてください。●募集職種・人
数Ⅱ看護師1人●受験資格Ⅱお
おむね40歳未満で看護師免許を
有する人※要普通自動車免許●
勤務場所Ⅱ市社会福祉協議会本
所●申込み・問合せⅡ5月20日
(火)までに、履歴書・看護師免許
の写し・作文(在宅福祉サービ
スなどについての考え方と自己
アピール400字詰め原稿用紙
2枚以内)を市社会福祉協議会
(☎750-5010)

十日町市ジュニアソフト
テニスクラブ会員募集

みんなで仲良く体を動かし
ませんか。●練習日Ⅱ毎週土曜日
午後5時30分〜7時30分(毎月
第2土曜日は休み)、そのほか
指定した日●会場Ⅱ市民体育館
●対象Ⅱ市内の小学生(新規入
会の場合は原則として1〜4年
生)●年会費Ⅱ4,500円(保

4時45分↓新潟…午後6時20分
●問合せⅡ総合政策課企画政策
係(内線231)

松之山郷民俗資料館が
開館します

冬期間休館していた松之山郷
民俗資料館が開館します。開館
を記念して「床の間の神と佛た
ち―神佛の掛軸展―」も開催し
ます。●開館期間Ⅱ11月中旬
●開館時間Ⅱ午前10時〜午後4
時●休館日Ⅱ毎週火・水曜日●
入館料Ⅱ大人200円、中学生
以下無料※団体(20人以上)は
1人150円●問合せⅡ松之山
公民館(☎596-2265)

20年度調理師試験

●日時Ⅱ7月14日(月)午後1時〜
3時30分●試験地Ⅱ南魚沼市●
願書提出期間Ⅱ5月26日(月)〜6
月2日(月)●申込み・問合せⅡ受
験願書(申込み先に配置)を十
日町保健所(☎757-270
7)に提出

調理師試験準備講習会

県主催の調理師試験の実施に
伴い、十日町・中魚沼調理師会
では、次のとおり調理師試験準
備講習会を開催します。●日時
Ⅱ6月3日(火)〜5日(木)午前9時

除料、施設使用料など)※2年
目以降は3,500円●申込み・
問合せⅡ申込書(問合せ先に配
置)に年会費を添えて湯沢(☎
757-9166)※練習会場
でも随時受付

録音ボランティア募集

十日町朗読サークルでは、目
の不自由な人のために、市報を
テープやCDに録音するボラン
ティアを募集しています。毎月
1回勉強会も開催しています。
6月は14日(土)午後1時30分
から情報館で行います。●問合せⅡ
市川(☎752-2451)

参加者募集！
「デジカメしよう華」

デジカメに興味のある人、も
っと使い方を知りたい人、仲間
になりませんか。●活動日・会
場Ⅱ毎月第1金曜日…中央公民
館・毎月第3金曜日…情報館午
前9時30分〜11時30分●会費Ⅱ
1か月1,000円(年額12,
000円)●内容Ⅱデジカメで
の屋外撮影、鑑賞、発表会など
●問合せⅡ風間(☎757-2
942)



30分)●会場Ⅱ十日町商工会議
所●受講料Ⅱ19,000円※
このほかテキスト代3,800
円が必要●申込み・問合せⅡ申
込書(申込み先に配置)を十日
町・中魚沼調理師会事務局(十
日町商工会議所内☎757-5
111)

無料法律相談会

新潟大学法律相談部が民事分
野の法律相談に無料で応じま
す。▼電話相談(☎025-2
50-0121※当日のみ)●
日時Ⅱ5月30日(金)・31日(土)・
6月1日(日)午前10時〜午後7時
(30日は午後1時)▼相談会
(要予約)●日時Ⅱ6月15日(日)
午前10時〜午後5時●会場Ⅱ新
潟大学五十嵐キャンパス(新潟
市)●問合せⅡ田中(☎090
-6274-6879)

伐採した木を提供します

河川管理に支障となり伐採し
た木(ヤナギなど)を希望者に
無償で提供します(6月10日こ
ろまで)。詳細は問い合わせ
てください。●提供場所Ⅱ東田尻
地内の一般国道353号脇で
す。※看板が設置してあります
●問合せⅡ十日町地域整備部治
水課(☎757-5526)



軽自動車税が減免に

次の条件に該当し、一定の要
件を満たす車は、軽自動車税が
減免される場合があります。該
当する人は手続きをしてくださ
い。●条件Ⅱ①身体障害者など
が使用または所有する軽自動車
②18歳未満の身体障害者または
知的・精神障害者と生計をとも
にする人が障害者などのために
利用する軽自動車●申請期間Ⅱ
5月16日(金)〜26日(月)●申請に必
要なもの①身体障害者手帳、
療育手帳、精神障害者保健福祉
手帳②運転免許証③印鑑④軽自
動車税納税通知書●問合せⅡ税
務課家屋資産税係(内線195)

軽自動車納税証明書発
行停止期間のお知らせ

金融機関からの収納確認に時
間がかかるため、口座振替で軽
自動車税を納めている人の車検
に必要な納税証明書の発行を、
6月2日(月)〜6月5日(木)まで停
止します。(個人情報保護の観
点から軽自動車税の納付確認が
できないことによるものです)

石綿(アスベスト)健康
被害者の遺族の皆さんへ

国では、13年3月26日以前に
石綿による疾病が原因で亡く
なった労働者の遺族で、時効の
ため労災保険法による遺族補償
給付の支給を受けることができ
なかった人を対象に、特別遺族
給付金を支給しています。請求
期限は21年3月27日(金)ですの
で注意してください。13年3月27
日以降に亡くなった労働者の遺
族には、遺族補償給付が支給さ
れますが、亡くなった日の翌日
から5年を経過した場合は時効
により請求できなくなりますの
で、心当たりのある人は早急に
問い合わせてください。●問合
せⅡ新潟労働局労働基準部(☎
025-234-5925)ま
たは最寄りの労働基準監督署

農作業事故に注意を
春の農作業が始まりました。毎
年この時期の農作業事故が絶え
ません。トラクターなどの作業はゆ
とりを持ち、路肩やほ場の段差に
十分注意してください。
また、1人だけの作業はできる
だけ控えましょう。

●問合せⅡ税務課家屋資産税係
(内線195)

自動車税は納期限までに

自動車税の納期限は6月2日
(月)です。期限内に納めましょう。
●コンビニ収納Ⅱ納税には、24
時間いつでも納付可能なコンビ
ニエンスストアも利用できま
す。ただし、6月3日以降の納
付はできません。●口座振替Ⅱ
口座振替にすると、手間と時間
が省け、確実に納付できます。
取引のある金融機関(郵便局は
除く)の預金通帳と使用してい
る印鑑を持参して振興局窓口で
申し込んでください。●問合せ
Ⅱ南魚沼地域振興局県税部十日
町収税課(☎757-5513)



5月19日(月)〜25日(日)は
春の行政相談週間です

行政相談週間は、行政相談制
度の理解と利用促進のために総
務省が定めたものです。この期
間以外でも、行政相談所は毎月
開催しています。民間の有識者
に相談委員を委嘱し、皆さんの
身近な相談相手として、道路・

あすはいいね

▼桜の季節が終わり、いよいよ一年で
一番過ごしやすい季節を迎えること
になります。個人的にもスギ花粉の飛
散が終わり、半そででも長そででも過
ごせるこの時期が一番好きです。

▼先日いつもお世話になっている病
院に診察に行ってきました。おなか
の周りを測られメタボリックシンド
ロームを指摘され、先生から減量を
指導されました。メタボリックシン
ドロームとは、一般的には内臓脂肪
型肥満(腹囲が男性85cm以上、女性90
cm以上)で、ほかに血圧、中性脂肪、
HDLc、血糖などの項目が2つ以
上該当する場合をいい、今年4月から
始まった特定健診制度に取り入れら
れています。市役所もノーカーデーを
実施しますので、これを機会に5月の
さわやかな風の中
を自転車で通勤し
てみようと思っ
ています。



(高)

▼スギ花粉の飛散も収まってきて、
外を歩くのが気持ちのよい季節にな
りました。自然を美しく撮りたいと
思い、奮発して購入したカメラを片
手に、休日に出歩いています。「好き
こそ物の上手なれ」、この言葉を信
じてシャッターを切り続けます。
▼広報へ異動して1か月がたちまし
た。カメラワークの難しさもさるこ
とながら、原稿書きには四苦八苦し
ています。取材時のメモを読み返す
と、自分でも書いたのか読めない
というところもありますが、読者に状
況が正しく伝わるように、わかりや
すく書くことの難しさを感じていま
す。さらに、取材の際に相手の言葉
を上手に引き出す
のは、口下手の私
にとって苦痛の極
み(笑)。精進の
日々です。



(笛)



ヘリコプター大好き



小西啓太さん(1年)

大好きなヘリコプターの絵を描きました。ヘリコプターのほかにも車や飛行機など楽しく描けました。もっといろいろな乗り物を描きたいです。



ぼくのうち



丸山 かい 海さん(2年)

夜一人でお留守番するのは寂しいから、クマのぬいぐるみとテレビを見ていました。ごほうびにカードゲームのおみやげを買ってもらいました。ラッキー!



ジュニア芸術祭

35

馬場小学校



ざりがにのせわ大好き



富井啓太さん(3年)

友だちといっしょにザリガニを世話しているところを版画にしました。版画を作るときに材料をボンドで貼り付けることが難しくて、なかなか貼り付きませんでした。



楽しかった 田植え



川田尚輝さん(4年)

学校で田植えをしていて、足が泥に埋まっころびそうになりました。でも、線にそって曲がらないように植えました。秋においしいお米がたくさん採れました。



ふしぎな城



高野茂樹さん(5年)

僕の好きな安土城をイメージしました。ふしぎな感じを出すために黒い紙に多色刷りをしました。雲と月のデザインが良くできていると思います。



あなたの心に



高野千鶴さん(6年)

省エネルギーという土から、環境を大切にみんなの心の芽が出てきました。やがて大きくなつて、地球の温暖化を防いでくれる葉っぱやきれいな花を付けるよ。